

青年部確立の件

福岡地区提案

理由

永い間の農業恐慌に農家の窮乏は深刻となり、小作人の青年男女は資本家地主への小作米の借金
 肥料代の支拂ひのために、人夫寄働者、女工酌婦に墮れ、身賣りせられてある一方、工場で病身
 となり不具にされ、失業者となりて帰農し、家族の窮乏は更にその度を増してある。

小作米の削減、強要の理由は青年が未だ成であり、特異的精神にとみ体力が強く、心な奇蹟な月
 險をも恐れず勇敢であるからである。かくの如く、
 農村青年を彼々の陣営下に獲得することは、現在をも重要である。特に最近に於ける地主の土地引
 上は激増して、斗争は尖鋭化してゐる。我々が土地を切り奪ふの途は勇敢なる
 下に組織するのはやがて、資本家地主の有力なフアンに因体も解体させ、資本家地主共の没落を早めること
 となる。かかる特殊の事情の下におかれる組合青年分子並に一般農村青年層に働きかけるため速に我々が青年
 年部を再建して、福祉地方に於ける日常斗争の中心部隊として活動せしめることに努力せねばならぬ。

実行方法

1. 組合の集會、座談会には青年を必ず出席させること。
2. 日常經濟斗争に於て傳單はり、伝令等に青年を活動させ青年部確立の必要を自覚させると共に組
 合の委員は青年部組織のためあらゆる援助を与へること。
3. 組合青年分子は青年部再建運動のため先づ組合の班青年の組織にこの果敢青年部再建運動をやること。

区劃整理反對斗争の件

福岡地区提案

理由

地主共は永い間小作人から高い小作米を搾り取りながら、これに満足し、田畑を潰して畑地
 となし、地價を吊り上げんが爲めに都市發展の美名の下に地主自身の金儲けのために区劃整理事業
 を次々に計劃してゐる。この事業は一面失業救済の名の下にも起さされて居り、県庁、市役所等
 より莫大なる補助を受け費用の大半を支拂ひ、地主自身の懐からは成る可く金を出さぬ様にもくろ
 まれてゐる。工事には失業者を安、賃銀で酷使し、地主は莫大なる利益を得てゐる。工事前は一坪
 の地價六四にすぎなかつたものが、工事後一躍四十四に騰貴した。橋市隈崎町に於ける事実がこのこ
 とを雄弁に物語つてゐる。福岡市に於ても東部区劃整理組合は事業を始めてゐる。そしてこの事
 業の爲めに小作人は唯一の生活根據である土地を潰され、非常な生活困難に陥じ入らされたは
 かりでなく、不夕籍、刑務所に送られ、吾々は金儲けのための事業に國家、法律が保護す
 るかゝる区劃整理に反對し、区劃整理を保護助成す
 はならぬ。

実行方法

(略)